

# 2024年運輸安全マネジメント

『新進』～新たな組織体制の下、グループ役員が団結し、

次なるステージに向けて確実に進む～

株式会社トッキュウ・ロジ

## 1.事故防止のための安全方針

1. 運送の安全の確保が事業経営の根幹であることを深く認識する
2. 安全マネジメントを確実に実施し、全社員一丸となって業務を遂行する事により、絶えず輸送の安全性の向上に努める
3. 輸送の安全に関する情報について、積極的に公表掲示する

## 2.社内への周知方法

1. 毎日の朝礼時・営業所会議・乗務員教育、指導時に法令順守・人命第一を社員に周知する

## 3.安全に基づく目標

1. 自動車事故を年間0件にする
2. 物損事故を年間0件にする
3. 労災事故を年間0件にする
4. 自動車事故報告規則第2条に規定する事故件数を年間0件にする

## 4.目標達成のための施策

1. デジタルタコグラフ及び指導によるスピード管理を行う
2. アルコール検知器及び点呼時による健康管理を行う
3. 労務管理により時間管理・過重労働を防止する
4. 車両整備等の記録を残し、整備・運行管理者がチェックする
5. 乗務員教育(ヒヤリハット・KYT含)を月1回実施する
6. 乗務員への事故削減を目的とした研修会を年30時間実施する
7. 安全衛生委員会・安全委員会による内部監査を含む会議を月1回実施する
8. 社内・社外の安全パトロールを月1回実施する
9. 外部機関への研修に参加する

## 5.安全に関する情報交換方法

1. 事務所内掲示、点呼・朝礼・終礼時に情報共有を行う
2. HPへの掲載等により、外部へ公表する
3. 朝礼・終礼時にヒヤリハット報告を行う

## 6.事故に関する情報

1. 発生時、社内の事故速報に基づいて緊急連絡網で伝達する
2. 自店、他店にかかわらず事故報告に基づき安全委員会を開催し、状況把握・発生原因・改善等を話し合う

## 7.昨年の実績(2023.1.1～2023.12.31)

	目標	実績	評価	原因等
自動車事故	0 件	3 件	C	漫然運転及び安全意識の低下
物損事故	0 件	3 件	C	慣れや油断からくる安全確認不足
労災事故	0 件	1 件	C	安全マニュアルを遂行しなかったことによる
自動車事故報告規則第2条に規定する事故	0 件	0 件	A	

	目標	実績	評価	原因等
デジタルタコグラフ及び指導によるスピード管理を行う	通年	通年	A	
アルコール検知器及び点呼時による健康管理を行う	通年	通年	A	
労務管理により時間管理・過重労働を防止する	通年	通年	A	
車両整備等の記録を残し、整備・運行管理者がチェックする	通年	通年	A	
乗務員教育(ヒヤリハット・KYT含)を実施する	12回/年	12回/年	A	
乗務員への事故削減を目的とした研修会を実施する	30時間/年	30時間/年	A	
安全衛生委員会・安全委員会による内部監査を含む会議を実施する	12回/年	12回/年	A	
社内・社外の安全パトロールを実施する	12回/年	12回/年	A	
外部機関への研修に参加する	1回/年	1回/年	A	

※改善すべき指摘事項が発生した場合は速やかに安全会議を開催し、是正又は予防措置を行う

2024年1月9日

代表取締役社長 阿部 和樹  
札幌北営業所所長 伊東 義幸

